

令和2年度 Matsusaka-EMS 内部環境監査実施結果

○監査実施期間 令和2年7月27日(月)、29日(水)、30日(木)、31日(金)

○監査対象部署 16 部署及び施設
秘書広報課
飯高地域振興局 地域振興課
環境生活部 地域安全対策課、地域安全対策課(松ヶ崎駅前駐輪場)
健康福祉部 地域福祉課、高齢者支援課
産業文化部 文化課、文化課(文化財センター嬉野整理所)、北部農林水産事務所、北部農林水産事務所(排水機場(嬉野))
建設部 土木課(総合運動公園・その他公園施設)
教育委員会事務局 生涯学習課、国体推進室、北部教育事務所、西部教育事務所(飯南学校給食センター)
議会事務局

○内部環境監査員 5 チーム 15 名

○監査の評価結果 要改善事項：0 部署・施設 優良事項：13 部署・施設
観察事項：8 部署・施設 その他意見：1 部署・施設

「優良事項」

- ・日々の朝礼で、環境への配慮や、ごみ量削減などについて取り上げ、職員の意識向上に取り組んでいることは高く評価できる。(秘書広報課)
- ・河川工事において環境に配慮した材料を積極的に使用されていることは評価したい。朝礼時に、環境に配慮する取り組み等の周知を行なっている。(総合運動公園・その他公園施設)
- ・節電に関して、離席時等にパソコンの電源を切ることやノートパソコンを閉じること等、課として積極的に取り組まれており、自己評価についても各個人の節電に対する意識が高い。今後も引き続き、積極的に取り組んでいただきたい。(地域福祉課)
- ・職員の環境意識の向上をスタート地点に据えて、意識の向上、行動の変容を経て、評価項目に表れるまで一連の流れとして環境負荷を低減させる効果を得ている。このような成果につながる取り組みを続けていることは高く評価する。(地域安全対策課)
- ・課内研修、課内ミーティングを重ねてまず所属の各職員の意識に訴えることから始めた。また、課内の研修にテーマとして「フードロス」を選んだことも良い作用をもたらしている。このように具体的なテーマを課内の目標として設定することで、全員が共有する目標に位置付けられた。(生涯学習課)
- ・松阪市の開催競技には多気町と共同開催するカヌー競技が含まれており、各種用務上

の要請から必然的に自動車の使用や走行距離が延びることになる。課内研修で「エコドライブ」を学習したことにより、環境負荷の削減と同時に交通安全の推進に向けて共通点もあり、双方の目的に役立つこととなった。(国体推進室)

- ・月に一回、課内ミーティング時に環境方針の内容等について確認し、話し合いを行い環境マネジメントシステムに対する意識を高めている取り組みについて高く評価できる。(北部農林水産事務所)
- ・水質汚濁防止法により、農村整備課と合同で訓練を実施しているが、訓練を実施する立場と受ける立場を交互に役割を変えて開催している。双方の立場を変えて訓練をする事で、対応結果に応じた迅速かつ適切な行動を指示する必要があるため、双方の立場での臨機応変な対応力が養われる有効な訓練と考えられる。(排水機場(嬉野))
- ・職場研修において、エネルギー使用量の現状を把握し、消費動向を見直し、更に次年度の環境に配慮した取り組みへとつなげていることは評価できる。(文化財センター嬉野整理所)
- ・研修では、エコドライブの具体的な取り組みを学び職員相互の意欲と実効性を高めることができたことは評価する。環境負荷に関する意識の高さが何えその成果と継続した取り組みを期待する。(議会事務局)
- ・職場におけるごみの分別について、全職員が徹底して分別に取り組む姿勢が高く、分別方法もわかりやすさに配慮されていた。また、コピー用紙の購入量について、前々年度より10%削減されているが、裏紙使用や電子媒体の使用の周知と徹底の成果が出たものとする。(高齢者支援課)
- ・ごみの分別については、給食調理という職務上、意識高く対応されていた。特に、生ごみの分別については他のごみと分け、徹底して事業系に分別されていることは、評価できると考える。(飯南学校給食センター)
- ・職場におけるごみの分別について、全職員が徹底して分別に取り組む意識が高い。また、乗用車における自動車走行距離について、前々年度より30%削減されているが、相乗りの徹底やエコドライブの取組みなどの成果が出たものとする。(飯高地域振興局地域振興課)

「観察事項」

- ・Ecollectの入力について、燃やすごみ量の入力に誤りがあったため、今後は誤りがないように正確な数値の入力に努めていただきたい。(秘書広報課)
- ・非常勤職員にも個人アンケートチェックを行ってもらおうよう取組まれたい。また、市民一人当たりの都市公園整備面積について、目標達成されるよう引き続き積極的に取組まれたい。(総合運動公園・その他公園施設)
- ・職場研修について、職員ポータルで周知する方法により開催したとのことであるが、研修は直接、職員の意見や感想等を聴取する場としても重要である。今後は開催時期を早め実施していただくとともに、開催方法についても検討していただきたい。(地域福祉課)
- ・Ecollectの燃やすごみ使用量の入力に誤りがあったため、今後は同様のことが無いように注意していただきたい。(生涯学習課)

- ・職場研修においては、緊急事態対応訓練と同時開催で同一内容となっているため、所属の全職員が環境システムマネジメントの理解を深めるための研修を別に実施していただきたい。また、開催時期についても年度目標や取組みを職員が共有するためにも、年度当初での実施をお願いしたい。(北部農林水産事務所)
- ・屋内施設は嬉野管内に5カ所であるが、現場に環境方針は掲げていないとの事であったことから夫々の施設へ掲示をお願いしたい。(排水機場(嬉野))
- ・職場研修の実施時期については、情報を共有することで環境に対する意識づけが出来るので、極力年度当初での開催をお願いしたい。また、研修内容については、前年度のアンケートの評価点が低い部分をテーマにするとより効果のある研修になると考えられる。(北部教育事務所)
- ・適用環境法令等の順守管理が昨年度までされていなかったが、今年度より是正したとことにより、観察事項とした。今後は、管理の徹底について継続されたい。(飯南学校給食センター)

「その他意見」

- ・個人アンケートチェックの目標について、嬉野整理所では公用車を運転する機会がほとんどないとのことであるため、エコドライブの目標項目については、8月(又は9月)から業務実態に合わせた内容に変更していただきたい。(文化財センター嬉野整理所)